シラバス

シラバス								
科目名		電気工事実習I担		当者名		石井 義幸、間下 正、平井 宣光		
学 科		電気電子学科電気工学コース		受業に	方法	実習		
認定単位開講学年		10単位開講期1学年必・選	必修			授業時間数	360時間	
授業目的		本分野の学習を通して、自ら学ぶ姿勢、幅広い視野を持つことを学ぶ。						
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)		第二種電気工事士資格に対し、知識を習得し電気工事の技能を身に着ける。単独実習ばかりでは無くグループ編成を組んだり自ら問題を作成したりする等、現場により近い授業の中で考える幅広い視野を身に着ける。						
授業概要		電気工事士資格(経済産業省)の認定に伴い、「技能試験」の知識と技能の習得を実習形式で行う。						
		授業内容			授業内容			
	1	I. 工具の確認, 理解及び工事の概要			19 ** 14. Fケーブル工事応用回路配線 No. 9~No. 10(2人1組)**			
	2	Ⅱ. 電線の接続			20 IV. 合成樹脂線び工事実習			
	3	1. 単線の直線・分岐接続法			21 1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、配線回路の説明"			
	4	2. より線の直線・分岐接続法			22			
	5	Ⅲ. Fケーブル配線工事実習			23			
	6	1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明"			24 4. 合成樹脂線び工事回路配線 No. 5 (2人1組)"			
	7	" 2. 電灯とスイッチの回路配線1 (レセプタクルの取り付け)"			25 V. 合成樹脂可とう管工事実習			
授	8	" 3. 電灯とスイッチの回路配線2 (直角曲げ配線)"			26 ^{" 1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、} 配線回路の説明"			
業計	9	" 4. 電灯とスイッチ及びコンセント回路配線 (3芯Fケーブルの使用)"			" 2. 合成樹原	指可とう管工事回路配線 No. 2(1人1組)"		
画表	10	" 5. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅回路 配線"			28 ^{**} 3. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 3~No. 4(2人1組) ^{**}			
	11	" 6. 電灯2灯とスイッチ2個の別々点滅回路 配線"□			29 ["] 4. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 5~No. 6(2人1組)"			
	12	" 7. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅及び PL回路配線1"			30 " 5. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 7 (2人1組)"			
	13	" 8. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅及び PL回路配線2"□			31 VI. 総合応用工事実習			
	14	9. 電灯と3路スイッチ回路配線			32 " 1. 総合応用工事回路配線 No. 1~No. 2 (6~9人1組)"			
	15	″ 10. Fケーブル工事応用回路配線 No. 1∼No. 2 (2人1組) ″B			33			
	16	″ 11. Fケーブル工事応用回路配線 No. 3∼No. 4(2人1組)″			34			
	17	" 12. Fケーブル工事応用回路配線 No. 5~No. 6 (2人1組)"			35 " 4. 総合応用工事回路配線 No. 7~No. 8 (6~9人1組)"			
	18	" 13. Fケーブル工事応用回路配線 No. 7~No. 8(2人1組)"				用工事回路配線 No. 10(6~9人1組)″		
		テスト	50%	学	習FB方法	前期、後期 成績表送付		
成績害	割合	学習態度•出席率	50%	1-	L. 274 (A			
/4人//共石11日		レポート 0%		F.		出席率:80%以上 成 績:S90~100点、A80~89点、B70~79点		
D/D/A/c#IA		合計 100% C60~69点、D59点以下(不合格) □ 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2						
P/R/A/G割合		P《課題解決型学習》40% R《実働実践型学習》20% A《主体的参加型学習》40% G《海外体感型学習》0% (平井宣光)電気工事資格や中学/高校教員資格を有し、中学/高校講師としての経験						
講師プロ フィール		(平井旦元) 電気工事資格や中学/高校教員資格を有し、中学/高校講師としての経験を持つ。 を持つ。 (石井義幸) 高圧電気設備の電気主任技術者として保守管理をしており、屋内配線工事 及び自家用電気工作物等も手がけている。 第3種電気主任技術者、第一種電気工事士を有す。 (間下 正) 長年電気工事業に従事し、職業訓練指導員免状(電気科)を有し、電気工 事士国家試験(第2種、第1種) 受験講師を務める。第1種電気工事士免 許を有す。						

シラバス

シラバス									
科目名		電気工事実習I		担	担当者名		石井 義幸、間下 正、平井 宣光		
学 科		電気電子学科電子技術コース		受業方法		実習			
認定単位開講学年		10単位 1学年	開 講 期 必・選	必修			授業時間数	360時間	
授業目的		本分野の学習を通して、自ら学ぶ姿勢、幅広い視野を持つことを学ぶ。							
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)		第二種電気工事士資格に対し、知識を習得し電気工事の技能を身に着ける。単独実習ばかりでは無くグループ編成を組んだり自ら問題を作成したりする等、現場により近い授業の中で考える幅広い視野を身に着ける。							
授業概要		電気工事士資格(経済産業省)の認定に伴い、「技能試験」の知識と技能の習得を実習形式で行う。							
		授業内容					授業内容	3	
	1	I. 工具の確認, 理解及び工事の概要			19	14. Fケーブル工事応用回路配線No. 9~No. 10(2人1組)"			
	2	Ⅱ.電線の接続			20				
	3	1. 単線の直線・分岐接続法			21	" 1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明"			
	4	2. より線の直線・分岐接続法			22	" 2. 合成樹脂線び工事回路配線 No. 1~No. 2(1人1組)"			
	5	Ⅲ. Fケーブル配線工事実習				" 3. 合成樹脂線び工事回路配線 No. 3~No. 4(2人1組)"			
	6	1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明"			24	" 4. 合成樹脂線び工事回路配線 No. 5 (2人1組)"			
	7	" 2. 電灯とスイッチの回路配線1 (レセプタクルの取り付け)"			25	25 V. 合成樹脂可とう管工事実習			
授	8	" 3. 電灯とスイッチの回路配線2 (直角曲げ配線)"			26	1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明"			
業計	9	" 4. 電灯とスイッチ及びコンセント回路配線 (3芯Fケーブルの使用)"			27	27 ["] 2. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 1~No. 2(1人1組) ["]			
画 表	10	" 5. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅回路 配線"			28	3 ^{**} 3. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 3~No. 4(2人1組)**			
	11	6. 電灯2灯とスイッチ2個の別々点滅回路 配線™□			29	9 [*] 4. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 5~No. 6(2人1組)**			
	12	" 7. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅及び PL回路配線1"			30	5. 合成樹脂可とう管工事回路配線No. 7 (2人1組)"			
	13	" 8. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅及び PL回路配線2"□			31	VI. 総合応用工事実習			
	14	9. 電灯と3路スイッチ回路配線			32	" 1. 総合応用工事回路配線 No. 1~No. 2(6~9人1組)"			
	15	″ 10. Fケーブル工事応用回路配線 No. 1∼No. 2 (2人1組)″ B			33	" 2. 総合応用工事回路配線 No. 3~No. 4(6~9人1組)"			
	16	" 11. Fケーブル工事応用回路配線 No. 3~No. 4 (2人1組)"			34	" 3. 総合応用工事回路配線 No. 5~No. 6 (6~9人1組)"			
	17	″ 12. Fケーブル工事応用回路配線 No. 5∼No. 6(2人1組)″			35	" 4. 総合応用工事回路配線 No. 7~No. 8 (6~9人1組)"			
	18	″ 13. Fケーブル工事応用回路配線 No. 7~No. 8(2人1組)″			36		総合応用工事回路配線 No. 9~No. 10(6~9人1組)″		
		テスト 50%			学習FB方法		前期、後期 成績表送付		
成績害	削合	学習態度・出席	率	50%			田席举:80%以上		
		レポート 0% 合計 100%			J.	成績:S90~100点、		点、A80~89点、B70 点、 D59点以下(不合	
P/R/A/C#IA									
1 / IV/ A/ C	→ Þ.1 □.								
講師プロ フィール		《平井宣光》電気工事資格や中学/高校教員資格を有し、中学/高校講師としての経験を持つ。 《石井義幸》高圧電気設備の電気主任技術者として保守管理をしており、屋内配線工事及び自家用電気工作物等も手がけている。 第3種電気主任技術者、第一種電気工事士を有す。 《間下正》長年電気工事業に従事し、職業訓練指導員免状(電気科)を有し、電気工事土国家試験(第2種、第1種)受験講師を務める。第1種電気工事士免許を有す。							

シラバス

シラバス									
科目名		電気工事実習I担		1.当者名		石井 義幸、間下 正、平井 宣光			
学 科		電気電子学科大学コース		受業方法		実習			
認定単位開講学年		10単位 1学年	開講期 必・選	必修			授業時間数	360時間	
授業目的		本分野の学習を通して、自ら学ぶ姿勢、幅広い視野を持つことを学ぶ。							
授業目標 (ラーニング アウトカムズ)		第二種電気工事士資格に対し、知識を習得し電気工事の技能を身に着ける。単独実習ばかりでは無くグループ編成を組んだり自ら問題を作成したりする等、現場により近い授業の中で考える幅広い 視野を身に着ける。							
授業概要		電気工事士資格(経済産業省)の認定に伴い、「技能試験」の知識と技能の習得を実習形式で行う。							
		授業内容					授業内容	ī.	
	1	I. 工具の確認, 理解及び工事の概要			19	" 14. Fケーブル工事応用回路配線 No. 9∼No. 10(2人1組)"			
	2	Ⅱ. 電線の接続			20	IV. 合成樹脂線び工事実習			
	3	1. 単線の直線・分岐接続法			21	" 1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明"			
	4	2. より線の直線・分岐接続法			22	" 2. 合成樹脂線び工事回路配線 No. 1~No. 2(1人1組)"			
	5	Ⅲ. Fケーブル配線工事実習			23	" 3. 合成樹脂線び工事回路配線 No. 3~No. 4(2人1組)"			
	6	1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明"			24	" 4. 合成樹脂線ぴ工事回路配線 No. 5 (2人1組)"			
	7	" 2. 電灯とスイッチの回路配線1 (レセプタクルの取り付け)"			25	5 V. 合成樹脂可とう管工事実習			
授	8	" 3. 電灯とスイッチの回路配線2 (直角曲げ配線)"			26	26 ["] 1. 基礎知識、施工方法、配線用材料、 配線回路の説明"			
業計	9	" 4. 電灯とスイッチ及びコンセント回路配線 (3芯Fケーブルの使用)"			27	7 ["] 2. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 1~No. 2(1人1組) ["]			
画 表	10	" 5. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅回路 配線"			28	3. 合成樹脂可とう管工事回路配線 No. 3~No. 4(2人1組)"			
	11	" 6. 電灯2灯とスイッチ2個の別々点滅回路 配線"[2]			29	9 ^{" 4. 合成樹脂可とう管工事回路配線} No. 5~No. 6(2人1組)"			
	12	" 7. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅及び PL回路配線1"			30	5. 合成樹脂可とう管工事回路配線No. 7 (2人1組)"			
	13	" 8. 電灯2灯とスイッチ1個の同時点滅及び PL回路配線2"□			31	VI. 総合応用工事実習			
	14	9. 電灯と3路スイッチ回路配線			32	" 1. 総合応用工事回路配線 No. 1~No. 2(6~9人1組)"			
	15	″ 10. Fケーブル工事応用回路配線 No. 1∼No. 2(2人1組) ″			33	" 2. 総合応用工事回路配線 No. 3~No. 4(6~9人1組)"			
	16	" 11. Fケーブル工事応用回路配線 No. 3~No. 4 (2人1組)"			34	" 3. 総合応用工事回路配線 No. 5~No. 6(6~9人1組)"			
	17	″ 12. Fケーブル工事 No. 5~No. 6			35	″ 4. 総合応用工事回路配線 No. 7∼No. 8 (6∼9人1組)″			
	18	" 13. Fケーブル工事応用回路配線 No. 7~No. 8 (2人1組)"			36	" 5. 総合応用工事回路配線 No. 9~No. 10(6~9人1組)"			
		テスト 50%			学習FB方法		前期、後期 成績表送付		
成績割合		学習態度・出席率	X	50%	1 61 077 12				
		レポート 0%			J.	成績評価			
D/D/A /edsi A		□計 100% n/字版字比判於羽》200			格)				
P/R/A/C	3割合	P《課題解決型学習》40% R《実働実践型学習》20% A《主体的参加型学習》40% G《海外体感型学習》0%							
講師プロ フィール		〈平井宣光〉電気工事資格や中学/高校教員資格を有し、中学/高校講師としての経験を持つ。 〈石井義幸〉高圧電気設備の電気主任技術者として保守管理をしており、屋内配線工事及び自家用電気工作物等も手がけている。 第3種電気主任技術者、第一種電気工事士を有す。 〈間下 正〉長年電気工事業に従事し、職業訓練指導員免状(電気科)を有し、電気工事士国家試験(第2種、第1種)受験講師を務める。第1種電気工事士免許を有す。							